

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 2 年 11 月 26 日 (2020.11.26)

【公開番号】特開 2020-96984 (P2020-96984A)  
 【公開日】令和 2 年 6 月 25 日 (2020.6.25)  
 【年通号数】公開・登録公報 2020-025  
 【出願番号】特願 2020-39555 (P2020-39555)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 10 月 16 日 (2020.10.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技に関する情報を表示可能な情報表示部を備え、

遊技に関する情報を所定時間 (T 1) に亘って情報表示部に点滅表示可能な遊技情報表示制御手段と、

加算または減算を行うとともに、所定値となったことを契機として初期値にリセットする点滅回数カウンタと、

前記点滅回数カウンタの値が前記所定値となったことを契機として遊技に関する情報の表示内容を切り替え表示可能な遊技情報切替手段と、  
を有し、

前記遊技情報表示制御手段は、前記点滅回数カウンタの値が偶数の値である場合、遊技に関する情報を前記情報表示部に所定時間 (T 2) に亘って表示させる一方、前記点滅回数カウンタの値が奇数の値である場合、遊技に関する情報を前記情報表示部に所定時間 (T 3) に亘って表示させないように構成されており、

前記点滅回数カウンタは、前記初期値として偶数の値が設定され、前記所定値として奇数の値が設定され、

$T 1 = (T 2 + T 3) \times N$  (N は自然数)

となるよう構成されている

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技に関する情報を表示可能な情報表示部を備え、

遊技に関する情報を所定時間 (T 1) に亘って情報表示部に点滅表示可能な遊技情報表示制御手段と、

加算または減算を行うとともに、所定値となったことを契機として初期値にリセットする点滅回数カウンタと、

前記点滅回数カウンタの値が前記所定値となったことを契機として遊技に関する情報の表示内容を切り替え表示可能な遊技情報切替手段と、  
を有し、

前記遊技情報表示制御手段は、前記点滅回数カウンタの値が奇数の値である場合、遊技に関する情報を前記情報表示部に所定時間 (T 2) に亘って表示させる一方、前記点滅回

数カウンタの値が偶数の値である場合、遊技に関する情報を前記情報表示部に所定時間（ $T_3$ ）に亘って表示させないように構成されており、

前記点滅回数カウンタは、前記初期値として奇数の値が設定され、前記所定値として偶数の値が設定され、

$$T_1 = (T_2 + T_3) \times N \quad (N \text{ は自然数})$$

となるよう構成されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本態様に係るぱちんこ遊技機は、

遊技に関する情報を表示可能な情報表示部を備え、

遊技に関する情報を所定時間（ $T_1$ ）に亘って情報表示部に点滅表示可能な遊技情報表示制御手段と、

加算または減算を行うとともに、所定値となったことを契機として初期値にリセットする点滅回数カウンタと、

前記点滅回数カウンタの値が前記所定値となったことを契機として遊技に関する情報の表示内容を切り替え表示可能な遊技情報切替手段と、

を有し、

前記遊技情報表示制御手段は、前記点滅回数カウンタの値が偶数の値である場合、遊技に関する情報を前記情報表示部に所定時間（ $T_2$ ）に亘って表示させる一方、前記点滅回数カウンタの値が奇数の値である場合、遊技に関する情報を前記情報表示部に所定時間（ $T_3$ ）に亘って表示させないように構成されており、

前記点滅回数カウンタは、前記初期値として偶数の値が設定され、前記所定値として奇数の値が設定され、

$$T_1 = (T_2 + T_3) \times N \quad (N \text{ は自然数})$$

となるよう構成されている

ことを特徴とする遊技機である。

また、本態様に係るぱちんこ遊技機は、

遊技に関する情報を表示可能な情報表示部を備え、

遊技に関する情報を所定時間（ $T_1$ ）に亘って情報表示部に点滅表示可能な遊技情報表示制御手段と、

加算または減算を行うとともに、所定値となったことを契機として初期値にリセットする点滅回数カウンタと、

前記点滅回数カウンタの値が前記所定値となったことを契機として遊技に関する情報の表示内容を切り替え表示可能な遊技情報切替手段と、

を有し、

前記遊技情報表示制御手段は、前記点滅回数カウンタの値が奇数の値である場合、遊技に関する情報を前記情報表示部に所定時間（ $T_2$ ）に亘って表示させる一方、前記点滅回数カウンタの値が偶数の値である場合、遊技に関する情報を前記情報表示部に所定時間（ $T_3$ ）に亘って表示させないように構成されており、

前記点滅回数カウンタは、前記初期値として奇数の値が設定され、前記所定値として偶数の値が設定され、

$$T_1 = (T_2 + T_3) \times N \quad (N \text{ は自然数})$$

となるよう構成されている

ことを特徴とする遊技機である。